愛の一声（あいさつ）運動

地域ぐるみで青少年の健全育成を目指す本会は、「愛の一声（あいさつ）運動」を、好間中学校（齋藤洋子校長）の先生方やＰＴＡの皆さんと連携し、第一回は昨年六月八日～十二日、第二回は昨年十月十三日～十六日、第三回は昨年十一月九日～十三日に実施しました。

好間中学校の正門と西門の前で、朝七時十五分から四十五分まで、本会会員延べ百一名と、学校関係者の皆さんが、生徒達と元気に「おはようございます」とあいさつを交わしました。

近年、子どもたちが被害者となるような、あるいは加害者となるような、いたましい事件や事故が後を絶たない状況ではありますが、元気に登校し、笑顔であいさつを交わす子どもたちの姿を見ていると、ほっとするのと同時に、明るく伸び伸びと、楽しい学校生活が送れるよう祈りたくなります。

今後も、子どもたちと心を通わせ、温かく見守り支えてゆく取り組みとして、あいさつ運動を継続していきます。

元気よくあいさつを交わしました

大人が変われば子どもも変わる運動

―青少年の心を育てるキャンペーン―

「子どもは、社会を映す鏡。」
そんな考え方に立ってみると、
私たち大人から、
先にしなければならないことが
たくさんあります。
まず、大人自身が変わること。
そして、
子どもたちを温かく見守り、
支えてあげること。
さあ、はじめましょう。

できることから、大人から

おやこ体験教室～おやこ「そば打ち」教室～

昨年十一月十四日、好間公民館の料理実習室において、好間地区の小学四～六年生とその保護者五組が、そば打ちに挑戦しました。

好間そば塾の代表・根内一彰さんをはじめ、塾生の皆さんを講師に迎え御指導をいただきました。

はじめに、そば粉をふるいにかけ、その粉に水を加えて混ぜ、指先に重さを感じてきたら、粉をまとめていきます。

十分にこねてまとまったら、次は伸ばしていきます。球状にまとめたそば粉を円形につぶしていきます。手のひらをうまく使って、できるだけ均等に伸ばします。

ある程度の大きさまで伸ばしたら、麺棒を使ってより大きく均等に伸ばしていきます。なかなか難しい作業でしたが、講師の指導の下、親子で協力しあいながら、上手に伸ばすことができました。

最後は、その伸ばした生地を切る作業です。普段は手にすることのない幅広のそば切り包丁に参加者は悪戦苦闘していましたが、真剣に取り組み、多少、細い太いの違いはあったものの参加者ごとに思い思いのそばが打ち上がりました。

そば打ち体験後、講師が用意したそばを使って茹で方を学びながら、試食しました。

そして、参加者が打ったそばは、家庭に持ち帰り、家族みんなで味わうこととしました。

最後に本会の片寄会長から参加記念品を贈呈し閉会しました。参加者からは「親子でそば打ち体験ができて楽しかった。また体験したい。」と感想が多数寄せられました。今回の教室の目的である「親子の絆」をより深めることができたものと強く感じました。

講師の丁寧な指導を受けながらの作業

好間ジュニア学級

好間ジュニア学級は、好間地区の小学四～六年生を対象に、レクリエーションやものづくりなどの講座を行い、学区間や異学年の交流を通して、子どもたちの親睦を深めることを目的に開催しています。

今回は、昨年十一月七日に実施した科学教室「クリスマスツリーを作ろう！-結晶の性質-」の様子を紹介します。

講師には、ＮＰＯ法人タッチ・ザ・サイエンスの皆さんをお迎えしました。

氷の解け方の違いに興味深々

はじめは、オリエンテーション。そもそも「結晶」って何だろうというところからはじまり、雪にまつわるクイズにも挑戦しました。「日本で一番雪が積もった記録？」などの質問に、子どもたちは想像を膨らませながら、一生懸命答えていました。

続いては、水晶やガラス、プラスチックについて、見た目や感触、重さなどを感じながら、それぞれの正体を探る体験をしました。それぞれを板氷の上に乗せ、熱伝導率の違いから生じる溶け方の違いを目で見ることができました。

そして最後は、実際に結晶作りに挑戦。尿素に洗剤などを混ぜ合わせて「雪の素」を作成し、ミニツリーに吹きかけて、少し時間を置くと、まるで雪に覆われているかのようなツリーに変身しました。

「結晶」をテーマとした今回の実験を通して、参加した子どもたちは、科学の面白さや楽しさに触れることができました。

第十九回好子連 大なわとび大会

大なわとび大会を、好間町子ども会育成会連絡協議会との共催により、昨年十一月二十九日に、好間第一小学校体育館で開催しました。

各学区子ども会の会員、十七チーム、百二十名が参加し、小学一・二年生クラス、三・四年生クラス、五・六年生クラスの三つに分かれてチームを編成し、大人が回す大縄を子どもたちが三分間で何回跳べるかを競いました。

成績は次のとおりです。

☆一・二年生クラス
優勝　二小低学年Ａ
準優勝　下組子ども会Ｃ
第三位　二小低学年Ｂ
第三位　下組子ども会Ｂ

☆三・四年生クラス
優勝　下組子ども会Ａ
準優勝　二小中学年
第三位　中好間Ｂ
第三位　下組子ども会Ｂ

☆五・六年生クラス
優勝　下組子ども会Ｄ
準優勝　下組子ども会Ｃ
第三位　下組子ども会Ｂ
第三位　二小高学年Ａ

元気良く飛ぶ子どもたち

家庭のちかい

５４３２１
つつつつつ

親親親親親
ももももも
子子子子子
ももももも
子子子子子
ももも、家事を分担し、役割を果たすようにつとめます。

早寝、早起きして規則正しい生活につとめます。

進んであいさつするようにつとめます。

何でも話しあえるようにつとめます。

隣近所と仲良くし、社会参加につとめます。